



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社テラプローブ 上場取引所 東
 コード番号 6627 URL <http://www.teraprobe.com/>
 代表者(役職名) 代表執行役社長 (氏名) 横山 毅
 問合せ先責任者(役職名) 執行役CF0 (氏名) 地主 尚和 (TEL) 045-476-5711
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	5,490	16.8	581	65.2	526	58.9	279	61.9
2020年12月期第1四半期	4,699	16.7	351	—	331	—	172	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 1,359百万円(830.3%) 2020年12月期第1四半期 146百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年12月期第1四半期	円 銭 30.76	円 銭 —
2020年12月期第1四半期	19.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年12月期第1四半期	百万円 56,251	百万円 32,396	% 42.6
2020年12月期	54,740	31,036	42.5

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 23,971百万円 2020年12月期 23,249百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期第2四半期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年6月30日)及び

2021年12月期第3四半期の連結売上高予想(2021年1月1日~2021年9月30日)

当社グループが属する半導体業界は市場環境が短期間に変化するという特徴があり、1年間の業績予想を作成することが困難であり、当社グループの連結業績予想につきましては、翌四半期の業績予想のみを開示しておりますが、今回より、翌四半期の連結業績予想に加えて、通期業績を見通す際に有用と思われる情報をお伝えするため、第3四半期(累計)の売上高を開示することといたしました。なお、利益につきましては、変動要素が大きいため、未定としております。

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,750	28.1	1,600	397.7	1,520	504.5	670	136.5	73.65
第3四半期(累計)	18,450	36.9	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2021年3月31日現在での発行済株式数(自己株式を除く)を使用しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料7ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年12月期1Q	9,282,500株	2020年12月期	9,282,500株
-------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2021年12月期1Q	185,268株	2020年12月期	185,241株
-------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年12月期1Q	9,097,236株	2020年12月期1Q	9,097,259株
-------------	------------	-------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、四半期決算補足説明資料をウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの売上高は、車載向けロジック製品を中心に、需要が一段と強含みで推移したことから、前四半期と比較して増加し、5,490百万円（前期第4四半期比12.8%増）となりました。

売上高の増加に伴い、利益も前四半期と比較して増加し、営業利益は581百万円（前期第4四半期比260.9%増）、経常利益は526百万円（前期第4四半期比630.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は279百万円（前期第4四半期比132.2%増）となりました。

なお、当第1四半期において、熊本県からの地方自治体助成金を特別利益として192百万円、法人税等198百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益215百万円を計上しております。

前年同期との比較では、ファイナルテストを主としたロジック製品の受託量増加や、2020年12月期第4四半期に、当社親会社であるPowertech Technology Inc.（以下「PTI」といいます。）からウエハテスト事業を譲り受けたことなどにより、売上高は16.8%増加いたしました。

売上高の増加に伴い、営業利益は65.2%、経常利益は58.9%増加し、それに加えて、上記助成金の特別利益計上などにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は61.9%増加いたしました。

当社グループの当第1四半期連結会計期間における売上高の製品別内訳は、以下のとおりです。

なお、製品別内訳につきましては、2018年12月期第2四半期より、PTIに準じて、DRAM、Flash、Logicの3分類としておりましたが、当社グループの売上高に占めるFlashの割合は、前連結会計年度において0.6%と重要性が低い状況となっております。そのため、今回より、メモリ製品（旧DRAM、Flash）、ロジック製品（旧Logic）の2分類とすることといたしました。

（単位：百万円）

	メモリ製品	ロジック製品	合計
当第1四半期連結累計期間	1,341	4,149	5,490
（参考）前期第1四半期連結累計期間	851	3,847	4,699
（参考）前期第4四半期連結会計期間	1,165	3,701	4,866

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は56,251百万円となり、前連結会計年度末比1,510百万円の増加となりました。これは主に、売掛金が790百万円、有形固定資産が587百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は23,854百万円となり、前連結会計年度末比150百万円の増加となりました。これは主に、未払法人税等が134百万円、賞与引当金が165百万円増加した一方で、買掛金が60百万円、リース債務が60百万円減少したことによるものです。

純資産は32,396百万円となり、前連結会計年度末比1,359百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が279百万円、為替換算調整勘定が440百万円、非支配株主持分が638百万円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループが属する半導体業界は市場環境が短期間に変化するという特徴があり、1年間の業績予想を作成することが困難であり、当社グループの連結業績予想につきましては、翌四半期の業績予想のみを開示しておりますが、今回より、翌四半期の連結業績予想に加えて、通期業績を見通す際に有用と思われる情報をお伝えするため、第3四半期（累計）の売上高を開示することといたしました。なお、利益につきましては、変動要素が大きいため未定としております。

2021年12月期第2四半期において、当社グループでは、主要顧客の工場で発生した火災の影響を受けるものの、その影響は限定的であり、全体としては、車載向けロジック製品を中心に好調な需要が継続することなどから、売上高、利益ともに当期第1四半期と比較して、増加するものと予想しております。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は11,750百万円、営業利益は1,600百万円、経常利益は1,520百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は670百万円と予想しております。

2021年12月期第3四半期につきましては、新型コロナウイルス感染症や主要国間の貿易摩擦の状況等は引き続き不透明であるものの、基調としては半導体の需要は堅調に増大するものと予測しております。当社の受託量も、製品ごとに違いはあるものの、当期第2四半期と比較して概ね増加し、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は18,450百万円と予想しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,107,108	11,179,701
売掛金	5,037,743	5,828,283
製品	44,869	58,055
仕掛品	395,209	386,724
原材料及び貯蔵品	75,794	73,304
未収還付法人税等	18,427	18,427
その他	701,374	760,747
流動資産合計	17,380,528	18,305,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,401,921	9,691,834
機械装置及び運搬具(純額)	23,484,517	22,959,428
その他(純額)	4,233,771	5,056,130
有形固定資産合計	37,120,211	37,707,393
無形固定資産		
その他	170,062	165,627
無形固定資産合計	170,062	165,627
投資その他の資産		
その他	69,988	72,783
貸倒引当金	△5	—
投資その他の資産合計	69,982	72,783
固定資産合計	37,360,256	37,945,804
資産合計	54,740,784	56,251,049

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	336,468	275,998
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	630,000	661,942
リース債務	181,257	155,371
資産除去債務	11,265	11,265
未払法人税等	259,513	394,193
前受収益	436,477	467,596
賞与引当金	335,842	501,705
事業構造改善引当金	124,052	124,052
その他	2,390,121	2,330,621
流動負債合計	5,004,999	5,222,747
固定負債		
長期借入金	17,980,601	17,914,199
リース債務	267,185	232,340
退職給付に係る負債	201,950	206,638
資産除去債務	10,276	10,321
修繕引当金	13,173	15,961
その他	226,265	252,669
固定負債合計	18,699,452	18,632,130
負債合計	23,704,452	23,854,878
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,823,312	11,823,312
資本剰余金	7,611,322	7,611,322
利益剰余金	3,519,939	3,799,785
自己株式	△119,924	△119,947
株主資本合計	22,834,650	23,114,472
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	434,144	874,668
退職給付に係る調整累計額	△19,097	△17,924
その他の包括利益累計額合計	415,046	856,744
非支配株主持分	7,786,635	8,424,954
純資産合計	31,036,332	32,396,171
負債純資産合計	54,740,784	56,251,049

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	4,699,013	5,490,716
売上原価	3,913,483	4,482,823
売上総利益	785,529	1,007,892
販売費及び一般管理費	433,669	426,654
営業利益	351,860	581,237
営業外収益		
受取利息	5,156	665
受取手数料	14,630	19,129
その他	38,286	9,244
営業外収益合計	58,073	29,038
営業外費用		
支払利息	59,854	45,057
為替差損	—	27,414
その他	18,993	11,755
営業外費用合計	78,848	84,228
経常利益	331,086	526,048
特別利益		
固定資産売却益	124,621	3,000
地方自治体助成金	—	192,660
特別利益合計	124,621	195,660
特別損失		
固定資産売却損	—	496
事業構造改善費用	—	27,562
その他	8,093	223
特別損失合計	8,093	28,282
税金等調整前四半期純利益	447,614	693,425
法人税等	125,736	198,509
四半期純利益	321,877	494,916
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	172,872	279,845
非支配株主に帰属する四半期純利益	149,005	215,070
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△176,877	863,772
退職給付に係る調整額	1,175	1,173
その他の包括利益合計	△175,702	864,945
四半期包括利益	146,174	1,359,862
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,839	721,543
非支配株主に係る四半期包括利益	62,334	638,319

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の影響について)に記載した、会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響に関する前提に重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。